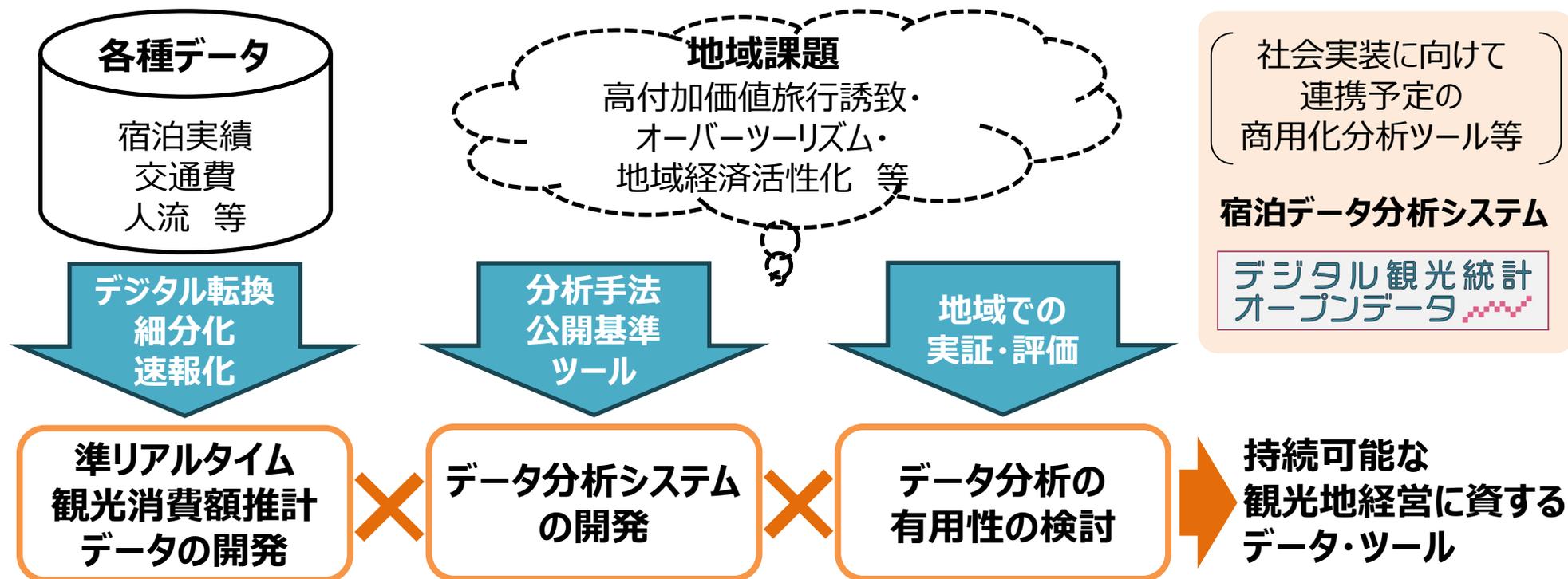


データ利活用等のデジタル化の推進による社会課題・地域課題解決のための実証型研究開発（第3回）

地域観光消費額の準リアルタイム推計手法の確立と社会実装

研究概要：市区町村単位の日別観光消費額を10日以内に速報値提供する推計技術を開発するとともに、汎用的な分析フレームワーク及び事前知識なしで利用できるデータ分析ダッシュボードを開発する。商用化済み分析ツールの拡張機能としてプロトタイプ版ツールを制作し、地域での実証を行うことにより、持続可能な観光地経営に資するデータ・ツールとして観光地経営の高度化を促進する。



【研究開発期間】 令和6年度から令和7年度まで

【受託者】 公益社団法人日本観光振興協会（代表研究者）、東京都公立大学法人 東京都立大学、
学校法人東洋大学、国立大学法人金沢大学